

項目		日時	形式	講師	対象者	目的・目標
経年別研修	新採用者研修	4月	講義 実習	教育委員	新就職者 中途採用者 ラダーⅠ	当院の特性を知る。 就職人としての意識を持ち、仕事に臨む準備が出来る。 基礎看護技術を学ぶ。
	夜勤前研修	10月	講義	教育委員	ラダーⅠ	夜勤勤務をイメージすることが出来る。 現場でありがちな場面を想定して、その対応方法や姿勢などを考える機会とし、夜勤をする心構えが出来る。
	新人6か月研修	10月	懇談	主任	ラダーⅠ	6ヶ月間を振り返り、仲間との話し合いを通して、自分の看護が展開できるようになる。 ①日常の看護を振り返り、自らの問題点を探る事が出来る。 ②①で気づいた問題点を、参加者メンバーが各々の問題点として捉え、その問題を引き起こしている原因を明確にし、解決の糸口を見出すことが出来る。
	看護過程Ⅰ	11月	事例検討会	主任	ラダーⅠ	ディスカッションを通して、アセスメントする力を養い、個別性を踏まえた看護過程を展開できる能力を養う。 ①看護過程の展開に取り組み、患者の全体像を把握できる。 ②アセスメントを行い、看護の方向性を示すことが出来る。 ③看護の目標を具体的に設定し、評価できる。 ④個別性を尊重した日常生活の援助に結びつけて考えることが出来る。
	新人1年フォローアップ	3月	シミュレーション	教育委員	ラダーⅠ	多重課題・時間切迫の状況下で安全に優先順位を選択し、患者に適切なケアが提供できるかどうか、シミュレーション研修で実践し評価する。
	2年目フォローアップ研修	8月	グループワーク	師長	卒後2年目	看護技術に対する必要性を理解でき、次の行動へと展開できる能力を養う。 ①看護者としての基本的能力を基礎にして、状況に応じた看護の展開が出来る。 ②チームの一員として、自主的に役割を果たすことが出来る。 ③3年目に向けた課題を明確にし、自己検算できる。
	看護過程Ⅱ	12月	発表		卒後2年目	自分の行った看護を振り返りアセスメントし、発表することを通して看護する力、プレゼンテーション能力を高める。 ①患者の全体像を把握し、総合アセスメント能力を身に付ける。 ②事例の再検討をすることで、事故の日常の看護を振り返り、今後の看護実践に活かすことができる。
トピックス研修	WOC研修 ①スキンケアの基本 ②創傷被覆剤について	① 4月 ②11月	講義	WOC, 他	看護部全員	ストマ・褥瘡のケアについて学ぶ。
	輸血の安全な取扱い	4月	講義	院外講師	新就職者	安全な取扱いについて学ぶ。
	輸血時の看護	4月	講義	主任	新就職者	輸血療法を受ける患者へのケアや、当院における輸血を受けるまでの流れなどを理解する。
	がん化学療法中の看護	4月	講義	主任	新就職者	がん化学療法中の看護ケアのポイントを理解し、看護実践に活かす。

項目		日時	形式	講師	対象者	目的・目標
リーダーシップ研修	リーダーシップ研修Ⅰ	11月	基調講演 グループワーク	看護部長	リーダーⅡ	看護実践を通し、自己の看護感を発展させるとともに、リーダーシップが発揮できる。 ①リーダーの役割を理解する。 ②問題意識を持って、日々の業務に臨むことが出来る。 ③業務が円滑に遂行できるように、チーム内での調整が出来る。④後輩の指導や日々の業務の中で、リーダーシップを発揮することが出来る。
	リーダーシップ研修Ⅱ	2019年度は未実施	グループワーク		リーダーⅡ～Ⅲ	グループワークを通し、自己の看護感を発展させるとともに、リーダーシップが発揮できる。 ①問題解決や業務改善を図ることが出来る。 ②組織の一員としての立場と役割を認識し、円滑な人間関係が持てる。
ラダー別研修	中途採用者研修①②③	①6月 ②9月 ③1月	懇親会	教育委員	リーダーⅡ～Ⅲ	前の職場とのフラッシュバックや、混乱・戸惑いを解消し、それぞれが持っている様々な経験を活かして仕事出来る。
	ベテランナース研修	2019年度は未実施	懇親会		リーダーⅣ	チーム活性化のために必要な中堅看護師としての役割を確認する。
緩和ケア	院内講演	11月	講演	院外講師	院内職員	「がん薬物療法における曝露対策」：抗がん剤を取り扱う看護師が曝露対策について正しい知識を持ち、安全に取り扱うことが出来る。
	緩和ケア 事例検討会	2019年度は未実施	座談会		院内職員	各部門で抱える終末期患者の諸問題を、一緒に検討する事で、協働して問題解決できる方法を検討し、病院全体で終末期患者を支える
院内勉強会	<血液内科> ①白血病の病態と治療の基礎 ②悪性リンパ腫	① 7月 ②10月	講義	血液内科医師	院内職員	造血器疾患の基本・治療の最新知識を学ぶ。
	<消化器内科> ①胆膵領域について ②肝細胞癌の内科的治療	① 7月 ②11月	講義	消化器内科医師	院内職員	消化器疾患の基本・治療の最新知識を学ぶ。
伝達講習 「終末期の患者・家族が安心・納得できる具体的な説明」		2月	講義	研修受講者	看護部全員	研修で得た新しい知識やトピックスを伝達する。
院内研究発表会		2月	発表会	座長:教育委員	院内職員	研究の視点を持った看護師の育成。
看護の日		5月	看護体験	教育委員	高校生	高齢化社会を支えて行くために、入院患者とのふれあいを通して、「看護の心」について、関心と理解を深めてもらう。
高校生医療看護体験		9月	看護体験	教育委員	高校生	健全な職業観・勤労観の早期の形成を図る。 医療職を目指す高校生の看護師のイメージを、より明確化する。
看護助手研修 ①移乗動作 ②感染対策		① 6月 ② 10月	実技研修 講義		看護助手	チームの中で看護助手の力を発揮できる。 環境調整技術、食事援助技術、排泄介助、清潔・衣生活援助が安全・安楽にできるようになる。